

神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会 NEWS 第93号

平成 29 年 8 月 17 日発行
事務局：県立青少年センター
科学部 科学支援課
電話：045-263-4470

大盛況「科学の祭典 神奈川大会」

8月6日(日)に青少年センターを会場として「青少年のための科学の祭典 2017 神奈川大会」が開催されました。協議会の会員の皆様にも多くの出展をしていただき、21団体 26 のブースで、子ども達を迎えることができました。感謝申し上げます。9時 55 分開場と広報していたのですが、催し物の整理券を確保するために9時前から入場者の列ができ始めるほど大盛況の祭典となりました。

【参加者データ】(子ども=高校生以下)

- 来場者総数=880名
(子ども=452名、大人=428名)
※ちなみに平成 28 年度の来場者数=837名
- 出展団体スタッフ=122名
(大人=101名、子ども=21名)
- アシスタント=29名(大学生インターンシップ 23名、
教員5名、高校生1名)

歓声! 真剣!! 驚き!!! ~全 26 出展の紹介~



子ども達が真剣に工作に取り組んでいるブースや、出展団体のスタッフさんの説明やパフォーマンスに歓声があがっているブースや、目の前で起きている現象に子ども達が目を丸くしているブースなど、大人も楽しめる充実した内容でした。科学技術の発展は私達の文化的な生活レベルを高め、幸せをもたらします。子ども達が自分で作った工作を袋にいっぱい詰めて、家族と手をつないで帰っていく微笑ましい光景に、科学がもたらすもう一つの幸せを見つけました。次に全 26 ブースの紹介をします(実験解説集の目次順)。

<p>1-1. 平工電子遊園地 神奈川県立平塚工科高等学校</p> <p>今までに学校で製作した電子工作やロボット等の展示・実演を高校生が中心に行いました。</p>	<p>1-2. くるくるモーターをつくらう! 高橋 佳弘</p> <p>色々な製品の中で活躍しているモーターの基本的な仕組みについて工作を通して考えました。</p>	<p>1-3. サイエンスアカデミア 平塚市立金旭中学校 科学部</p> <p>空気砲やドライアイスやホバークラフトなど身近な材料を使った実験を中学生が発表しました。</p>

【参加者の声(その①)】

- このようなイベントは初めて来たがとても楽しかった。また来たい。
- とっても満足しました! また今度妹を連れて行きたいです! また行きます!!!
- 子どもも朝からずっと楽しめました。いろいろ作ることができそれを持ち帰るので嬉しそうでした。

- たくさんのおもしろい実験の紹介をしていただき大変興味深く面白く勉強になりました。資料も豊富でありありがとうございます。
- 工作が色々楽しめて時間がたつのを忘れるほどでした。



**1-4. 10分で、地層から
鉱物を取り出そう！**
神奈川県立向の岡工業高等学校
定時制・総合学科 地球惑星科学部

地層から鉱物（宝石も鉱物の一種）
を実際に取り出し、観察しました。



1-5. 太陽エネルギーで遊ぼう
NPO 太陽発電所ネットワーク
神奈川地域交流会

太陽エネルギーで動くバッタを使い
トーナメント方式で試合をしました。
このバッタは人気者でした。



1-6. おもしろ科学ひろば
特定非営利活動法人
おもしろ科学たんけん工房

ジェットコースターのコースを作り、
金属ボールの転がり方の違いを考
えました。



**2-1. レインボースコープを
つくろう**
ほんま まさこ

明るい方向に向けてのぞくと虹が見
える不思議な筒を作りました。



**2-2. 火薬を使わない
新・線香花火を作ろう**
線香花火同好会

火薬類ではない材料を使い伝統的
な線香花火を作りました。



2-3. くるくるレインボー
猪間 進

くるくる回すとシャボン玉のようなきれいな形と色に変化する工作です。



2-4. 挑戦！パワー全開。
君は自分を自分で持ち上げられるか？
特定非営利活動法人神奈川県環境学習リーダー会

密閉したポリ袋に乗せた椅子にまた
がり、呼気で自分の体を持ち上げま
した。



2-5. 空気のふしぎ
高校生科学ボランティア

小学生向け講座などのボランティア
スタッフとして活躍する高校生が練
習を重ねてパフォーマンスを披露し
ました。



2-6. ころりん実験ショー
東海大学チャレンジセンター
サイエンスコミュニケーター

「ころりん！」と声をかけながら、色々
なものを坂を転がしてその違いを発
見しました。






【参加者の声(その2)】




○3歳児でしたが、スタッフの方が一生懸命声掛けして手ほどきして一人で作らせてくれました。




○様々な体験ができて親子で楽しめました。ありがとうございました。

○とてもいいに教えていただきとても楽しかった。遠かったですが、早く起きて来てよかったです。

○スタッフの方々がどのブースもとても親切でした。持ち帰れる作品ばかりでとてもうれしいです。

<p>2-7. ロボット遊園地 株式会社 MANOI 企画</p> <p>ロボットたちがラジオ体操やブレイクダンスなどを披露します。アイドルデビューを目指すロボットも登場。</p> 	<p>2-8. 電波の発信源を探せ 紅葉ヶ丘無線クラブ</p> <p>宝探しゲームのように、無線の発信源を狐に見立てて、モールス信号の聞こえる箱を探しました。</p> 	<p>3-1. 発明の玩具で遊ぼう！ ～TRIZの発明原理～ 公益社団法人 日本技術士会神奈川県支部</p> <p>40もあるTRIZの発明原理の中から2つの原理がわかる玩具を用意。</p> 
---	---	--

<p>3-2. 光の色を見よう 公益社団法人 日本技術士会神奈川県支部</p> <p>ホログラム折り紙を厚紙に貼ってコマを作り、回すと虹のような色が見えることを観察しました。</p> 	<p>3-3. 磁石を使って楽しもう 公益社団法人 日本技術士会神奈川県支部</p> <p>強力磁石と電池を用いた単極モーターの原理で動く飾りを工作して、動く理由を考えました。</p> 	<p>3-4. オーバルビリヤード 公益社団法人 日本技術士会神奈川県支部</p> <p>楕円形のビリヤードで、楕円の不思議を体験しました。楕円の焦点に秘密があります。</p> 
---	---	--


<p>3-5. 紙飛行機 公益社団法人 日本技術士会神奈川県支部</p> <p>ゴムの力で飛ぶ飛行機やヘリコプタの構造を勉強し、飛ぶ様子を観察しました。</p> 	<p>3-6. 君は放射線を見たか 公益社団法人 日本技術士会神奈川県支部</p> <p>霧箱の原理を利用して目に見えない放射線を見たり、ガイガーカウンターで放射線量を測定しました。</p> 	<p>3-7. アトム工房おもちゃ箱 かわさきアトム工房</p> <p>細いストローと太いストローを使って口をパクパクする動きになる玩具を作りました。</p> 
---	---	--

【参加者の声(その③)】

○親も見せていただけて、知らないこともあり、このようになっているのかなど学習できて良かったです。子供にとって少しでも理科が好きになってくれればと思っています。

○とても子供たちが楽しそうに参加していました。また是非開催して欲しいです。

○会場のみなさん、教えていただいて、とても親切に丁寧にわかりやすく最後までありがとうございました。感動しました。



3-8. コピー機になってみよう！ 株式会社リコー

コピー機の中で行われている静電気と3原色を利用した工程を講義と実験を通して学習しました。



3-9. カライドサイクルをつくろう！

はまぎん こども宇宙科学館
24個の二等辺三角形を組み合わせ、回転させると模様が変わるペーパークラフトを作りました。



3-10. かるたでバトル！ 宇宙のいきものはどこにいる？

生命の起源かるた制作チーム
生命の起源かるたでバトル。絵札を見ながら宇宙生物学の内容をいっぱい覚えました。



3-11. アルソミトラの種子の模型を飛ばそう

かながわサイエンスキッズサポート
グライダーのヒントになったアルソミトラという熱帯植物の種子の模型を作って飛ばしました。



3-12. 音のプリズム

自然科学に親しむ会

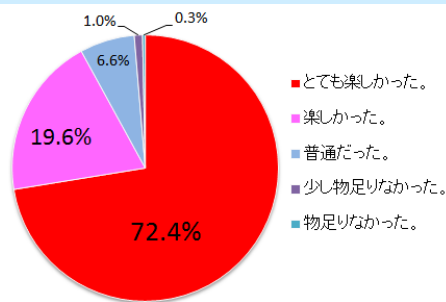
「ザーザー」というたくさんの音の集まりの中から、普通の音を上手に取り出す方法を調べました。



【参加者の声(その④)】

来場者へのアンケートによる満足度調査の結果は、右のとおりです(N=301)。92%の方に、肯定的な「楽しかった」という回答をいただきました。

スタッフの方々の丁寧な説明や対応に、感謝を寄せるコメントが多くありました。



事務局から

宇宙桜、その後！

前号で、青少年センターの敷地内に植えてある「宇宙桜」の元気が無い、という話題を紹介しました。

その後、プロの植木屋さんに診てもらったところ、植えられている土壌の質があまりよくないうえに、とても硬いので根が深くはれない、ということでした。とにかく、

水をたっぷりあげてくださいという“処方箋”のとおり、水遣り当番を決めて水をかけています。元気になるのを祈りながら。

(事務局：村上、高相、山田、宮城)



センター開館 55 周年